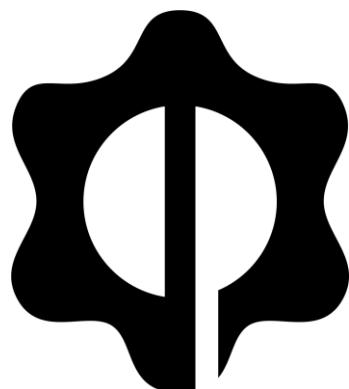


第4次中野市行政改革集中改革プラン (令和3年度～令和7年度)



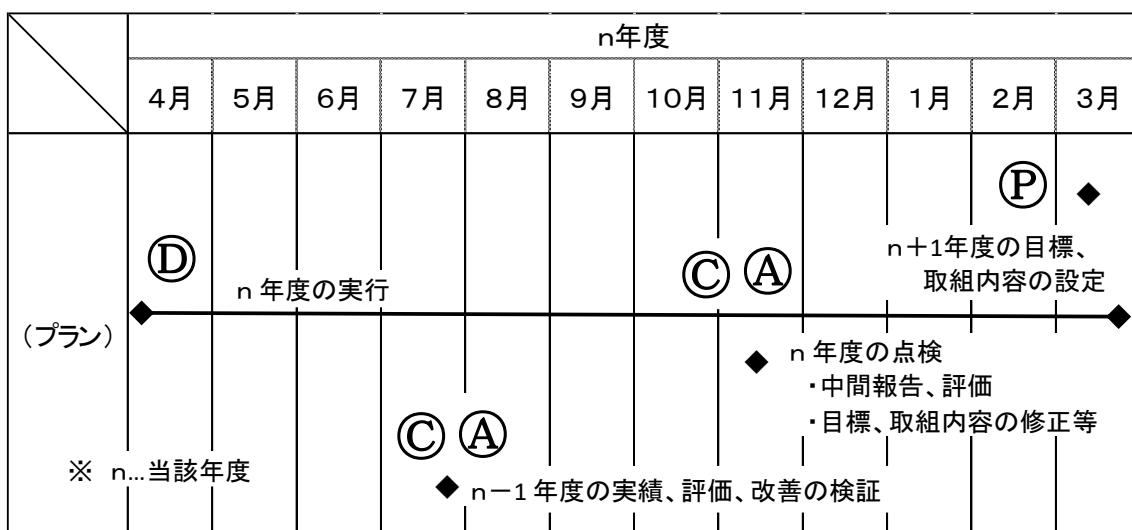
令和5年度実績報告
令和6年度目標設定
(令和6年5月)

はじめに

集中改革プランは、令和3年8月に策定した「第4次中野市行政改革大綱」に基づき、中野市の将来を見据え、優先的に取り組むべき事項を明確化したもので
す。

「持続可能な行財政運営の推進」を基本方針に、「DX※1の推進」「組織の最適化」「財政運営の強化」を実現すべく、具体的な取組を定めました。

確実に実行していくためPDCAサイクル※2に基づき、毎年度の実績と検証を繰り返し、目標実現に向け推進していきます。



※1 DX(Digital Transformation)

- ・将来的成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用し新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること
- ・行政にとってのDXとは、デジタル技術を活用して行政サービスを変革すること

※2 PDCAサイクル

- ・Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)のサイクルを繰り返し行うことで継続的な業務の改善を促す技法

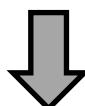
第4次行政改革大綱の基本方針と重点項目

【基本方針】

持続可能な行財政運営の推進

財政面の効果を求めるだけでなく、人口減少や急速に進む高齢化、多様化する市民ニーズや新たな技術に対応した行政運営に取り組むため、デジタル技術やA I※3等の活用により市民の利便性を向上させるとともに業務の効率化を図り、組織の最適化や行財政運営の強化と併せて基本方針のもと行政改革を進めます。

【重点項目】



- ・DXの推進

ICT※4技術の活用による事務の効率化

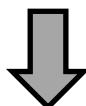
- ・組織の最適化

・人口減少へ対応できる組織体制及び人づくり

- ・財政運営の強化

可能な限り次世代に負担を残さない効率的・効果的な財政、施設等の見直し

第4次行政改革大綱では、基本方針を踏まえながら行政改革を推進していくため、3つの重点項目を定めることとします。またそれぞれの重点項目における具体的な取組も併せて定めます。



【具体的な取組事項】

集中改革プラン

このプランに掲げる5項目以外の項目であっても、行政改革を推進するうえで取り組む必要があると判断した場合は、積極的に取り組むこととします。

※3 AI(Artificial Intelligence)
アーティフィシャル インテリジェンス

・人工知能のことを指し、学習・推論・判断といった人間の知能をもつ機能を備えたコンピューターシステム

※4 ICT(Information and Communication Technology)

・情報・通信に関する技術一般の総称

プラン項目

A DXの推進（9プラン） 【ICT技術の活用による事務の効率化】

| | ページ |
|----------------------|-------|
| 1 RPA等新技術導入の推進（7プラン） | |
| 1 RPA等の導入 | 6~9 |
| 2 テレワーク※8等のシステム導入 | 10~11 |
| 3 市民意見提出方法の拡大 | 12 |
| 2 申請手続きの簡素化（2プラン） | |
| 4マイナンバーカードの取得促進 | 13 |
| 5電子申請サービスの導入 | 14 |

B 組織の最適化（4プラン） 【人口減少へ対応できる組織体制及び人づくり】

| | |
|----------------------------------|-------|
| 3 業務の効率化による組織のスリム化と職員の適正配置（4プラン） | |
| 6各種業務におけるアウトソーシング | 15~16 |
| 7団体事務の見直し | 17~20 |
| 8組織の適正配置 | 21 |

C 財政運営の強化（4プラン） 【可能な限り次世代に負担を残さない効率的・効果的な財政、施設等の見直し】

| | |
|-----------------------|-------|
| 4 財政基盤の強化確立（3プラン） | |
| 9納付方法の拡充 | 22 |
| 10ふるさと納税額の拡充 | 23 |
| 11ネーミングライツやGCFの検討及び実施 | 24 |
| 5 公共施設の最適化（1プラン） | |
| 12中野市個別施設計画の実行 | 25~27 |

※5 RPA(Robotic Process Automation)

- ・ソフトウェアロボットによる業務プロセスの自動化・人がパソコン等の端末上で行う動作手順をそのまま再現することで、定型的な反復作業を自動化すること

※6 アウトソーシング

- ・従来社内で行われていた業務や機能の一部あるいは全部を、外部の専門会社に委託すること

※7 GCF(Government Crowd Funding)

- ・地方自治体がプロジェクト実行者としてインターネットを通して世の中に呼びかけ、共感した人から資金を募る仕組みのこと

※8 テレワーク

- ・ICT（情報通信技術）を活用し、場所や時間を有効に活用できる柔軟な働き方

計画期間

本プランの計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間の取り組みとします。

C 財政運営の強化【可能な限り次世代に負担を残さない効率的、効果的な財政、施設等の見直し】

4 財政運営の強化確立

| | | | | | | |
|----------|---|---|--------|------|------|---------------------------|
| 【4-2】 | | 自主財源の確保のため広告収入のほか、新たな財源による歳入の増加に取り組みます。 | | | | |
| プラン項目 | ネーミングライツやGCFの検討及び実施 | | プランNo. | 11-① | 主幹課 | 企画財政課 |
| 期待される効果 | 公共サービスを行うための財源が確保され、市民サービスの向上につながる。 | | | | | |
| 具体的な取組内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの検討及び実施 市が所有する施設について、条例や規則等で定める名称に代えて愛用する愛称を付与する権利を付与しネーミングライツ料を得る。 ・GCFの検討及び実施 ふるさと納税制度を活用したGCFを導入し、実施事業を具体的に示して寄附を募り、広く「共感」を得たプロジェクトの成果を出す。 | | | | | |
| 年度別計画 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | 参考：令和2 (2020)年度実績 |
| | 内容検討 | 内容検討 | 実施 | ⇒ | ⇒ | ネーミングライツ件数：0件 GCF件数：0件 |

【進捗管理シート】

| 該当年度 | R3(2021)年度 | R4(2022)年度 | R5(2023)年度 | R6(2024)年度 | R7(2025)年度 | |
|---------|--|---|--|--|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 取組計画(P) | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの実施方法及び対象施設について検討を行う。 ・GCFの実施方法及び対象プロジェクトについて検討を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの実施方法を引き続き検討する。 ・GCFの実施方法及び対象プロジェクトについて検討を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの実施方法を検討する。 ・GCFの実施方法及び広く「共感」が得られるプロジェクトについての検討を行い、市民や企業等からの協賛金等の増加を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの実施方法を検討する。 ・GCFの実施方法及び広く「共感」が得られるプロジェクトについての検討を行い、市民や企業等からの協賛金等の増加を目指す。 | | |
| 取組実績(D) | <ul style="list-style-type: none"> ・提案型ネーミングライツパートナーの募集を随時行った。 ・GCFの実施方法及び対象プロジェクトについて検討を行った。 ・ネーミングライツ件数：0件、GCF件数：0件 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案型ネーミングライツパートナーの募集を随時行った。 ・GCF対象プロジェクトの事業選定を行い、実施を検討した。 ・ネーミングライツ件数：1件（ふるさと交流拠点施設） 命名権料 500,000円/年 ・GCF件数：1件（チヨウゲンボウの里整備事業） 寄附額 266,000円 | <ul style="list-style-type: none"> ・GCF対象プロジェクトの事業選定を行い実施した。(3件) (1) 全天候型アーチェリーアー場の整備 (688,000円) (2) 市民会館ピアノ購入 (725,000円) ※全体寄付額 3,665,000円 (3) チヨウゲンボウの里整備 (164,000円) ・協賛金 (1) 市民プール(75,000円) (2) 文化公園(90,000円) (3) ふるさとパーク(50,000円) | | | |
| 取組評価(C) | D A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | D A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | C A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | | A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 |
| 検証課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツは、小規模都市ではパートナーのメリットが少なく、応募が見込めない。 ・GCFは、先行する他団体の実施状況から、事業規模と特異性が成功の鍵となっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・GCFの活用については、お礼の品ではなく、実施事業の「使い道」に「広い共感」が得られるかどうかが、極めて重要であるため、広く「共感」が得られるプロジェクトの検討が必要である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・GCFは、プロジェクトの目標金額に対して、10%から20%程度の寄付額にとどまっているため、目標金額を達成できるよう、広い周知等が必要。 | | | |
| 改善(A) | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの方法を引き続き検討する。 ・GCFの対象プロジェクトを引き続き精査する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの方法を引き続き検討する。 ・GCFの対象プロジェクトを引き続き精査する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの方法を引き続き検討する。 ・GCFの対象プロジェクトを引き続き精査する。 | | | |

C 財政運営の強化【可能な限り次世代に負担を残さない効率的、効果的な財政、施設等の見直し】

4 財政運営の強化確立

| | | | | | | |
|----------|---|---------------|--------|------|------|------------------|
| 【5-1】 | 公共施設等総合管理計画及び公共施設個別施設計画に基づき各施設等統廃合や集約化に取り組みます。 | | | | | |
| プラン項目 | 中野市個別施設計画の実行 | | プランNo. | 12-① | 主幹課 | 公共施設マネジメント推進室 |
| 期待される効果 | 令和7年度までに集中的に取り組むことにより将来負担の軽減が図られ、可能な限り次世代に負担を残さない効率的効果的な財政運営が可能となる。 | | | | | |
| 具体的な取組内容 | ※中野市個別施設計画に記載 | | | | | |
| | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | 参考：令和2(2020)年度実績 |
| | | ※中野市個別施設計画に記載 | | | — | |

【進捗管理シート】

| 該当年度 | R3(2021)年度 | R4(2022)年度 | R5(2023)年度 | R6(2024)年度 | R7(2025)年度 | | | | | | | | | | | | |
|---------|--|--|--|---|-----------------------------------|-----|-----------------------------------|--|------|--------|------|-------|-----|--------|--|--|--|
| 取組計画(P) | ・公共施設の延床面積20%縮減に向けて、個別施設計画に基づき、各施設の統廃合や集約化に取り組む。 | ・公共施設の延床面積20%縮減に向けて、個別施設計画に基づき、各施設の統廃合や集約化に取り組む。 | ・公共施設の延床面積20%縮減に向けて、個別施設計画に基づき、各施設の統廃合や集約化に取り組む。 | ・公共施設の延床面積20%縮減に向けて、個別施設計画に基づき、各施設の統廃合や集約化に取り組む。また、現在借地となっている公共用地についても必要性などを研究していく。 | | | | | | | | | | | | | |
| 取組実績(D) | <p>【個別施設計画の変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧長丘小(あり方の検討→公共活用)(子育て支援施設) ・旧永田小(あり方の検討→公共活用)(災害時の拠点施設等) ・豊田保健センター(検討継続→現状維持) ・豊田子育て支援センター(検討継続→現状維持) ・豊田情報センター(検討継続→現状維持) ・豊田農業技術研究施設(検討継続→現状維持) ・旧科野小(検討継続→譲渡) ・旧豊井小(検討継続→譲渡) ・北部運動場(譲渡・取壟し予定) ・民俗資料室(倉庫)(検討継続→譲渡) ・晋平の里間山温泉公園(検討継続→譲渡) ・斑尾高原体験交流施設(検討継続→譲渡) ・浜津ヶ池公園市民センター(検討継続→譲渡) ・旧倭小高水会に一部貸付 <p>【R3年度末縮減状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>縮減面積</td> <td>12.08%</td> </tr> <tr> <td>増加面積</td> <td>7.23%</td> </tr> <tr> <td>縮減率</td> <td>4.85%</td> </tr> </table> | 縮減面積 | 12.08% | 増加面積 | 7.23% | 縮減率 | 4.85% | <p>【公共施設等総合管理計画の変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の管理に関する基本的な考え方 「脱炭素化」に関する取り組みを加えた。 <p>【個別施設計画の変更】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南永江地区地域交流センターほか19施設の今後の方針(機能・建物)を変更した。 ・豊田人権センターほか18施設の完了予定年度を変更した。 <p>【有効活用(民間へ譲渡)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧北部子育て支援センター ・旧宮浦教職員住宅 ・北永江教職員住宅 ・晋平の里間山温泉公園(ほんぽこの湯) ・斑尾高原体験交流施設(まだらおの湯) ・デイサービスセンターさくら <p>【R5年度末縮減状況】</p> <table border="1"> <tr> <td>縮減面積</td> <td>19.24%</td> </tr> <tr> <td>増加面積</td> <td>7.66%</td> </tr> <tr> <td>縮減率</td> <td>11.58%</td> </tr> </table> | 縮減面積 | 19.24% | 増加面積 | 7.66% | 縮減率 | 11.58% | | | |
| 縮減面積 | 12.08% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 増加面積 | 7.23% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮減率 | 4.85% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮減面積 | 19.24% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 増加面積 | 7.66% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮減率 | 11.58% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 評価(C) | B A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | B A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | B A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | | A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | | A順調 B概ね順調 C遅れている D見直しが必要 | | | | | | | | | | |
| 検証課題 | 縮減率は概ね順調だが、譲渡に向けた取り組み方法が課題。 | 概ね順調であるが、今後の方針が出されていない施設の早期の検討が課題。 | 概ね順調であるが、今後の方針で検討継続としている施設の廃止や複合化など縮減に向けた取り組み方法が課題。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 改善(A) | 検討継続になっている施設については、早期に今後の方針(統廃合や集約化)を出し、譲渡の場合は、譲渡に向けた早めの公告等を行う。 | 検討継続になっている施設については、早期に今後の方針(統廃合や集約化)を出し、譲渡の場合は、譲渡に向けた早めの公告等を行う。 | 検討継続になっている施設については、早期に今後の方針(統廃合や集約化)を出し、譲渡の場合は、譲渡に向けた早めの公告等を行う。 | | | | | | | | | | | | | | |

中野市個別施設計画の実行 R5 取組実績(D)

・個別施設計画の計画に基づき今後の方針について検討を行い、公共施設の縮減に向けた取り組みを行った。

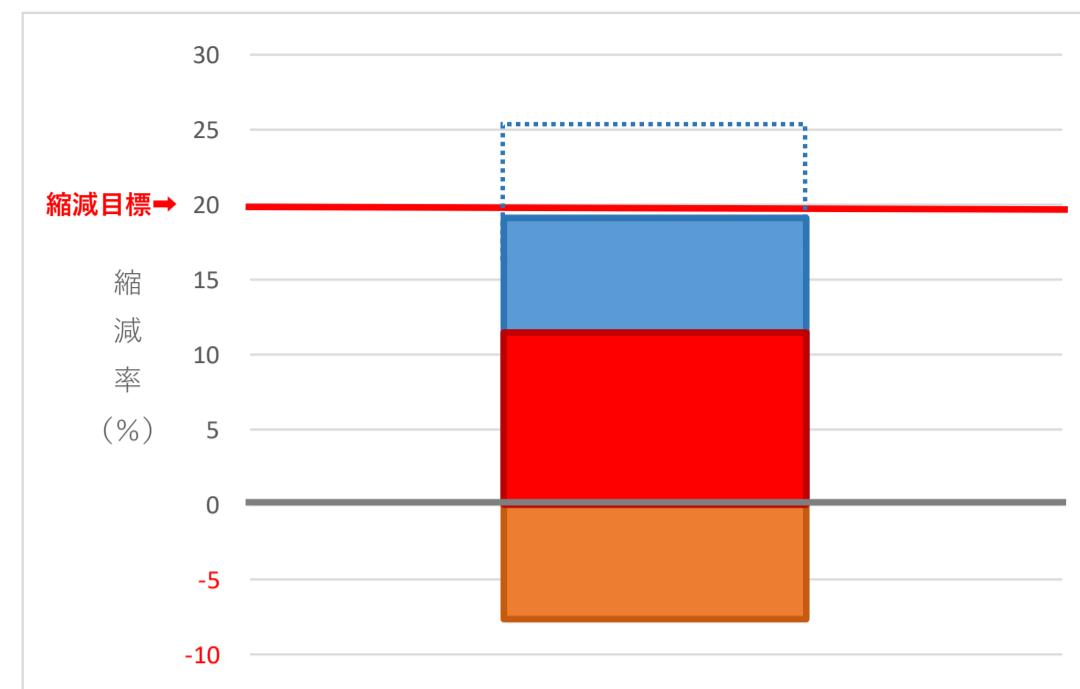
【個別施設計画の変更】

| 施設名 | 棟名 | 最適化計画 (H27.4) 延床面積 | 今後の方針 | | 縮減面積 | 完了 予定 年度 | R5.3現在 延床面積 | 取組の内容 |
|---------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|---------------------|------------------------|----------------|------------------------|----------------|
| | | | 機能 | 建物 | | | | |
| 中山晋平記念館 | 本館 | 430.45m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | R5 | 430.45m ² | あり方の検討 |
| | 休憩所 | 55.08m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 55.08m ² | |
| | 物置 | 25.20m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 25.20m ² | |
| | 屋外トイレ | 43.74m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 43.74m ² | |
| 高野辰之記念館 | 記念館 | 597.63m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | R5 | 597.63m ² | あり方の検討 |
| | 屋外トイレ | 23.89m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 23.89m ² | |
| | (旧) 豊田ふるさと民芸館 | — | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 160.38m ² | |
| 体育施設倉庫 | 体育施設倉庫 | 135.00m ² | 検討継続 廃止 | 検討継続 返還 | 135.00m ² | R5 R6 | 135.00m ² | あり方の検討 |
| 市民体育館 | 市民体育館 | 3,735.71m ² | 現状維持 | 現状維持 改修 | | R6 | 3,735.71m ² | |
| まちなか交流の家 | まちなか交流の家 | 199.07m ² | 検討継続 移転 | 検討継続 | | R5 R7 | 199.07m ² | あり方の検討 |
| 農村環境改善センター帯の瀬ハイツ | 生活研修室ほか | 880.64m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | R7 R5 | 880.64m ² | あり方の検討 |
| | 多目的ホール | 372.01m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 372.01m ² | |
| | バス車庫 | 47.40m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | | 47.40m ² | |
| 豊田農産加工施設 | 豊田農産加工施設 | 258.58m ² | 検討継続 現状維持 | 検討継続 現状維持 | | R7 R5 | 258.58m ² | あり方の検討 |
| 農機具保管施設（新野） | 農機具保管施設（新野） | 60.44m ² | 廃止 | 譲渡 取壊し | 60.44m ² | R5 R6 | 60.44m ² | |
| 農機具保管施設（桜沢） | 農機具保管施設（桜沢） | 68.04m ² | 廃止 | 譲渡 取壊し | 68.04m ² | R5 R6 | 68.04m ² | |
| 農機具保管施設（豊津） | 農機具保管施設（豊津） | 41.81m ² | 廃止 | 譲渡 取壊し | 41.81m ² | R5 R6 | 41.81m ² | |
| 平野保育園 | 園舎 | 1,241.90m ² | 検討継続 廃止 | 検討継続 取壊し | 1,241.90m ² | R7 | 1,241.90m ² | 保育所整備計画により検討 |
| | 園舎（未満児） | 220.24m ² | 検討継続 廃止 | 検討継続 取壊し | 220.24m ² | | 220.24m ² | |
| 高丘保育園 | 高丘保育園 | 1,048.52m ² | 検討継続 廃止 | 検討継続 取壊し | 1,048.52m ² | R7 | 1,048.52m ² | 保育所整備計画により検討 |
| 高齢者センター | 高齢者センター | 88.00m ² | 検討継続 現状維持 | 現状維持 | | R5 | 235.26m ² | あり方の検討 |
| 南宮庁舎 | 事務所 | 521.98m ² | 廃止 | 譲渡 取壊し | 521.98m ² | R5 R6 | 521.98m ² | その他施設に分類替え |
| | 車庫 | 207.90m ² | 廃止 転用 | 譲渡 現状維持 | 207.90m ² | | 207.90m ² | |
| | 会議室棟 | 207.50m ² | 廃止 | 譲渡 取壊し | 207.50m ² | | 207.50m ² | |
| 防災広場防災倉庫 | 旧中野高校合宿棟 | — | 現状維持 移転 | 現状維持 取壊し | 235.26m ² | R6 | 235.26m ² | |
| 旧中野高校 | 管理特別教室棟 | 1,321.76m ² | 検討継続 廃止 | 検討継続 取壊し | 1,321.76m ² | R5 R6 | 1,321.76m ² | あり方の検討 |
| 南宮庁舎 南宮倉庫 | 車庫 南宮倉庫 | 207.90m ² | 廃止 現状維持 | 譲渡 現状維持 | | R6 | 207.90m ² | 行政系施設から分類替え |
| 豊田人権センター | 豊田人権センター | 381.03m ² | 移転 | 検討継続 | | R5 R6 | 381.03m ² | あり方の検討 |
| 観光会館・日本土人形資料館 | 本館 | 446.49m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 446.49m ² | あり方の検討 |
| | 体験室等 | 69.16m ² | 検討継続 | 検討継続 | | | 69.16m ² | |
| 信州中野観光センター | 信州中野観光センター | 298.75m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 298.75m ² | あり方の検討 |
| 農機具保管施設（若宮） | 農機具保管施設（若宮） | 60.44m ² | 廃止 | 譲渡 | 60.44m ² | R7 R6 | 60.44m ² | |
| 中央子育て支援センター | 中野保健センター | — | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 261.03m ² | 中野保健センターと併せて検討 |
| りんごの木共同作業所 | りんごの木共同作業所 | 202.66m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 202.66m ² | あり方の検討 |
| びあワーク就労支援施設 | びあワーク就労支援施設 | 608.67m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 608.67m ² | あり方の検討 |
| 障がい者デイサービスセンターいこいの里 | 障がい者デイサービスセンターいこいの里 | 434.35m ² | 現状維持 | 検討継続 | | R5 R7 | 434.35m ² | あり方の検討 |
| 中野保健センター | 中野保健センター | 2,419.74m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 2,419.74m ² | あり方の検討 |
| 泉団地 | 集会所 | 69.57m ² | 検討継続 | 検討継続 | | R5 R7 | 69.57m ² | あり方の検討 |
| 旧永田保育園 | 旧永田保育園 | 583.30m ² | 廃止 | 検討継続 | | R5 R7 | 583.30m ² | 子育て支援施設系から分類替え |

【令和5年度縮減状況】

| | |
|-------|--------|
| 計画縮減率 | 25.43% |
| 累計縮減率 | 19.24% |
| 増加率 | 7.66% |
| 実縮減率 | 11.58% |

本計画上の縮減面積 $54,538.21\text{m}^2$ (25.43%) に対し、これまで実際に縮減した面積 $41,278.56\text{m}^2$ (19.24%) 及び増加した面積 $16,519.81\text{m}^2$ (7.66%) を差し引いた面積が $24,758.75\text{m}^2$ となり、縮減率として 11.58% となる。



■ これまでに縮減した施設

旧豊井小学校、旧科野小学校、旧浜津ヶ池公園市民センター、旧豊田社会就労センター豊井分場 など

■ 増加した施設

豊田小学校（中学校）、中野市関係人口創出拠点施設、防災備蓄倉庫（各小中学校）、し尿等投入施設 など



第4次中野市行政改革集中改革プラン
令和5年度実績報告
令和6年度目標設定
